



“たいせつ”がギュッと。

阪神電車
HANSHIN ELECTRIC RAILWAY

阪神電気鉄道株式会社
HANSHIN ELECTRIC RAILWAY CO., LTD.

〒553-8553

大阪市福島区海老江1丁目1番24号

<http://www.hanshin.co.jp/>

NEWS RELEASE

経営企画室(広報担当)

2014年5月14日

～阪神なんば線開業5周年記念～ 奈良の歴史・魅力を深く学ぶ 奈良講座「記紀万葉」を開催します

阪神電気鉄道株式会社（本社：大阪市福島区、社長：藤原崇起）では、今年3月20日に阪神なんば線が開業5周年を迎えたことを記念して、2014年8月から、阪神なんば線によって阪神間からのアクセスが便利になった奈良について学んでいただく講演形式の講座、奈良講座「記紀万葉」（後援：奈良県・兵庫県）を開催（計6回）します。

これは、現在、奈良県が取り組んでいる、『古事記』完成1300年（2012年）と『日本書紀』完成1300年（2020年）とをつなぐ長期プロジェクト「記紀・万葉プロジェクト」(*)に合わせて、当社におきましても、阪神沿線にお住まいの方々に改めてその歴史や魅力を知っていただくために武庫川女子大学（最寄り駅：阪神鳴尾駅）と共同で実施するものです。

講座は、『古事記』、『日本書紀』、『万葉集』の時代に生きた人々の思い」をテーマとし、講師に影山尚之氏（武庫川女子大学教授）や、中西進氏（奈良県立万葉文化館名誉館長）らの「記紀・万葉集」の時代に造詣の深い、毎回異なる方をお招きします。

当社では、今後も沿線を初めとした地域の魅力を発掘・発信する取組みを積極的に進めてまいります。

奈良講座「記紀万葉」の概要は、別紙のとおりです。

(※) 記紀・万葉プロジェクト

記紀・万葉集に代表される奈良県特有の歴史素材を活用した行政施策を展開し、新しい時代に奈良県の存在価値を内外に示すとともに、「本物の古代と出会い、本物を楽しめる奈良」の実現を目指してしていくために行われる取組み。

【奈良講座「記紀万葉」概要】

1 日時及び講座内容

	日程	時間	講座内容
第1回	8月23日(土)	13:30～15:00	講師:古事記研究家 小林 晴明氏・宮崎 みどり氏 演題:こんなにゆかいな日本の神話 ～古事記のものがたり～
第2回	8月30日(土)		講師:岡本三千代と万葉うたがたり会 演題:万葉うたがたりコンサート～大和から摂津への道を行く～
第3回	9月6日(土)		講師:武庫川女子大学文学部教授 影山 尚之氏 演題:万葉の歴史と風土～聖武天皇と奈良・難波・播磨～
第4回	10月4日(土)		講師:奈良県立橿原考古学研究所所長 菅谷 文則氏 演題:『大和三山と考古学－藤原京と高松塚古墳などー』
第5回	10月12日(日)		講師:奈良県立図書情報館館長 千田 稔氏 演題:天武天皇と『古事記』
第6回	11月2日(日)		講師:奈良県立万葉文化館名誉館長 中西 進氏 演題:海と大和

(注) 各講座は、それぞれ1講座完結型の内容となっています。

- 2 会 場 武庫川女子大学中央キャンパス 日下記念マルチメディア館メディアホール
(阪神電車「鳴尾」駅下車 徒歩約7分)
- 3 定 員 各講座 200名(事前申込み制。応募者多数の場合は、抽選で決定いたします。)
抽選結果は、「招待ハガキ」の発送をもって代えさせていただきます。
- 4 参加費 無料
- 5 応募方法 郵送により応募を受け付けますので、ハガキに次の必要事項をご記入のうえ、
郵送してください。なお、1講座につき、1枚のハガキでお申込みください。
- ① 代表者氏名(ふりがな)
 - ② 受講希望人数(1枚のハガキで4名まで)
 - ③ 受講希望講座(「第○回、○月○日」と明記)
 - ④ 郵便番号・住所
 - ⑤ 電話番号(昼間に連絡がとれる番号)

■送付先

〒553-0001

大阪市福島区海老江1-1-31

阪神コンテンツリンク内「奈良講座」係

6 応募期限

- ① 第1回～第3回 2014年7月31日(木) 必着
- ② 第4回～第6回 2014年8月29日(金) 必着

7 お問い合わせ イベント事務局(平日10時～18時)

電話:06-6442-5170